

## 平成22年9月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成22年1月29日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 夢真ホールディングス  
 コード番号 2362 URL <http://www.yumeshin.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役  
 四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日  
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 佐藤真吾  
 (氏名) 矢島 英一

TEL 03-5981-0672

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成22年9月期第1四半期の業績(平成21年10月1日～平成21年12月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年9月期第1四半期	1,249	—	145	—	169	—	109	—
21年9月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年9月期第1四半期	1.68	—
21年9月期第1四半期	—	—

(注)21年9月期第1四半期につきましては、連結財務諸表を作成し、財務諸表を作成していないため、記載しておりません。

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
22年9月期第1四半期	4,822	—	1,957	—	40.6	—	30.10	
21年9月期	4,901	—	2,161	—	44.1	—	32.30	

(参考) 自己資本 22年9月期第1四半期 1,957百万円 21年9月期 2,161百万円

### 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年9月期	—	1.00	—	2.00	3.00
22年9月期	—	—	—	—	—
22年9月期(予想)	—	1.00	—	1.00	2.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

### 3. 平成22年9月期の業績予想(平成21年10月1日～平成22年9月30日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期累計期間	2,590	△19.3	360	△23.0	390	△13.9	230	△20.6	3.52
通期	5,120	△6.6	710	△6.1	750	△7.1	560	△17.5	8.58

(注)業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

〔(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。〕

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

〔(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。〕

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年9月期第1四半期	74,573,440株	21年9月期	74,573,440株
② 期末自己株式数	22年9月期第1四半期	9,335,783株	21年9月期	7,645,783株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年9月期第1四半期	65,357,277株	21年9月期第1四半期	69,623,940株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、輸出や生産には持ち直しの兆候があるものの、雇用情勢には改善が見られず、デフレの長期化観測の下、設備投資及び個人消費は低迷し、景気の回復には至っておりません。

当社を取り巻く建設市場においては、「コンクリートから人へ」の政府方針の下、2010年度当初予算の政府案において、公共事業費の削減額が過去最大となるなど、依然として非常に厳しい情勢が続いております。しかしながら、首都圏においてはマンションの在庫調整が進み、新たな着工の気配があるなど、一部には明るい兆しも見えております。

このような状況の中、当社は建設現場の減少による需要の減退に対して、強みのある建築だけでなく、電気・設備や土木の分野に積極的に新規開拓を行い、需要を確保してまいりました。

この結果、第1四半期累計期間の業績は、売上高1,249百万円、営業利益145百万円、経常利益169百万円、四半期純利益109百万円となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期会計期間末における総資産の残高は、前事業年度末に比べて79百万円減少(1.6%減)し、4,822百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の減少78百万円によるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債の残高は、前事業年度末に比べて124百万円増加(4.6%増)し、2,865百万円となりました。これは主に、借入金の増加188百万円、未払法人税等の減少13百万円、賞与引当金の減少30百万円等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産の残高は、前事業年度末に比べて203百万円減少(9.4%減)し、1,957百万円となりました。四半期純利益として109百万円計上いたしましたが、剰余金の配当133百万円、自己株式の取得164百万円等により減少となりました。

3. 業績予想に関する定性的情報

現時点における第2四半期累計期間および通期の業績予想につきましては、平成21年10月30日に公表しました業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(固定資産の減価償却の算定方法)

定率法を採用している固定資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法)

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前事業年度末以降に経営環境等、かつ、一次差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前事業年度決算において使用した将来の業績予想やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期財務諸表】  
(1) 【四半期貸借対照表】

(単位:千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,789,425	1,710,293
受取手形及び売掛金	665,112	744,002
たな卸資産	1,314	1,116
その他	292,902	377,333
貸倒引当金	△31,577	△16,783
流動資産合計	2,717,178	2,815,962
固定資産		
有形固定資産		
建物	791,185	791,185
減価償却累計額	△62,367	△57,366
建物(純額)	728,817	733,818
土地	663,719	663,719
その他	25,517	25,517
減価償却累計額	△18,903	△18,462
その他(純額)	6,614	7,055
有形固定資産合計	1,399,151	1,404,593
無形固定資産		
のれん	30,913	33,905
その他	6,191	6,295
無形固定資産合計	37,105	40,201
投資その他の資産		
その他	869,668	850,976
貸倒引当金	△200,304	△209,912
投資その他の資産合計	669,364	641,064
固定資産合計	2,105,621	2,085,859
資産合計	4,822,800	4,901,821
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	8,030	9,571
1年内返済予定の長期借入金	986,400	1,066,400
未払法人税等	1,683	15,000
賞与引当金	15,043	45,130
その他	382,938	401,429
流動負債合計	1,394,096	1,537,531
固定負債		
長期借入金	1,466,200	1,197,800
その他	5,039	5,039
固定負債合計	1,471,239	1,202,839

(単位:千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年9月30日)
負債合計	2,865,335	2,740,371
純資産の部		
株主資本		
資本金	805,147	805,147
資本剰余金	867,545	867,545
利益剰余金	1,436,108	1,460,380
自己株式	△1,139,160	△974,764
株主資本合計	1,969,639	2,158,307
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△12,174	3,143
評価・換算差額等合計	△12,174	3,143
純資産合計	1,957,464	2,161,450
負債純資産合計	4,822,800	4,901,821

(2)【四半期損益計算書】  
【第1四半期累計期間】

(単位:千円)

	当第1四半期累計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
売上高	1,249,403
売上原価	873,642
売上総利益	375,760
販売費及び一般管理費	230,564
営業利益	145,196
営業外収益	
受取利息	391
受取配当金	3
受取家賃	21,749
助成金収入	20,326
雑収入	3,062
営業外収益合計	45,533
営業外費用	
支払利息	13,356
賃貸収入原価	7,641
雑損失	19
営業外費用合計	21,017
経常利益	169,711
特別利益	
貸倒引当金戻入額	4,809
特別利益合計	4,809
税引前四半期純利益	174,521
法人税、住民税及び事業税	303
法人税等調整額	64,634
法人税等合計	64,937
四半期純利益	109,583

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

(単位:千円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
前事業年度末残高	805,147	867,545	1,460,380	△974,764	2,158,307
当第1四半期累計期間末までの変動額					
剰余金の配当	—	—	△133,855	—	△133,855
四半期純利益	—	—	109,583	—	109,583
自己株式の取得 ※	—	—	—	△164,396	△164,396
当第1四半期累計期間末までの変動額合計	—	—	△24,271	△164,396	△188,667
当第1四半期会計期間末残高	805,147	867,545	1,436,108	△1,139,160	1,969,639

※ 平成21年5月15日、9月17日および10月30日の取締役会決議に基づき、平成21年12月31日までに、1,690,000株取得致しました。

## 「参考」

## 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結損益計算書

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)
売上高	1,687,926
売上原価	1,133,238
売上総利益	554,688
販売費及び一般管理費	324,878
営業利益	229,809
営業外収益	
受取利息	4,202
受取家賃	18,258
雑収入	2,947
営業外収益合計	25,408
営業外費用	
支払利息	17,506
貸貸収入原価	7,450
雑損失	3,266
営業外費用合計	28,223
経常利益	226,994
特別利益	
貸倒引当金戻入額	21,808
特別利益合計	21,808
特別損失	
投資有価証券評価損	63,957
その他	2,673
特別損失合計	66,630
税金等調整前四半期純利益	182,171
法人税、住民税及び事業税	1,035
法人税等調整額	67,869
法人税等合計	68,904
四半期純利益	113,266

6. その他の情報

該当事項はありません。